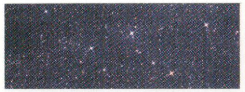


INFORMATION

プラネタリウム春の番組

宇宙人を探せ！

第２の地球はあるのか？宇宙人のいる星がある確率は？山崎バニラさんの語りを交えながら、宇宙人がいる可能性を考えてみましょう。

4月15日（土）→7月9日（日）

平　日	16:00
土曜日	13:30　17:30
日・祝日	11:30　15:30

今夜の星空と天文ニュース

今夜の星空の見どころと最新の天文情報。

土曜日	15:30
日・祝日	13:30

キッズアワー

幼児～小学校低学年向け番組。

土曜日	11:30（上映日に注意）
4月 1･8･15日	「ドームくん わくせいりょこう」
5月 6･13･20日	「ドームくん わくせいりょこう」
6月 3･10･17日	「たなばたものがたり」

MUSIC PLANET ミュージック・プラネット

満天の星と心地よいサウンドが織りなすファンタジックなひとときをどうぞ。

土曜日	19:00（上映日に注意・6月3日のみ19:30～）
4月1・15日	ジャズ特集①～サウンドユニット・セレクション
5月20日、6月3日	ジャズ特集②～バリトンサックスの魅力
6月3・17・24日	ジャズ特集③～コルトレーンの世界

プラネタリウムコンサート

5月13日（土）	祥子&ラディッシュ「レガシー～蒼き地球をうたう」
5月27日（土）	西脇唯ミニライブ「花明かり、星明かり」

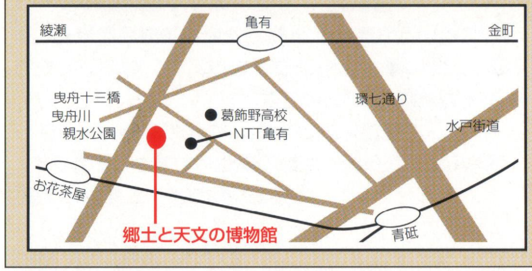
時刻･申込方法など詳しくはホームページをご覧ください。

■ 料金（入館料を含みます）
大人450円／小･中学生150円／幼児50円
土曜日は小･中学生以下無料

■ 休館日・休演日
月曜日（祝日は開館）第2･4火曜日（祝日は開館し翌日休館）
5月16日（火）～17日（水）（機器保守点検のため）
6月28日（水）（臨時休館）
7月12日（水）～14日（金）（番組入替のため）

■ 上映15分前までにご来館ください。

交通のごあんない

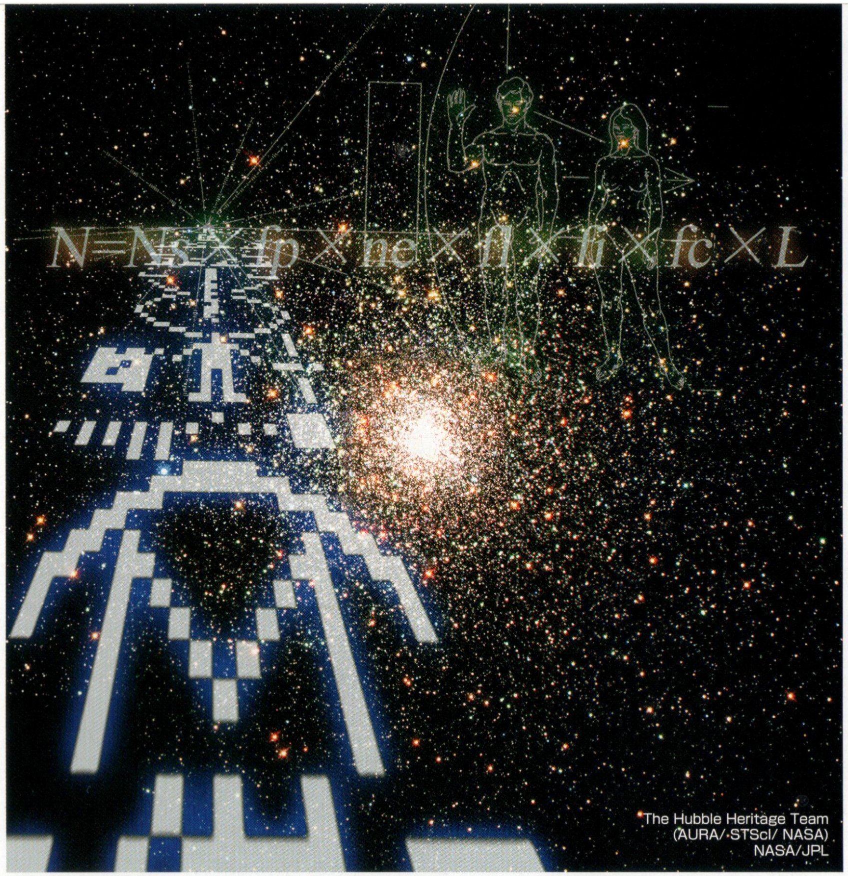


■京成線［お花茶屋］から８分
■ＪＲ常磐線［亀有］から25分
■京成タウンバス
（有57　亀有ータウンバス車庫）
［共栄学園］［上千葉小学校］下車徒歩5分
■駐車場に限りがございます。
電車・バスをご利用ください。

詳しいご案内はホームページをご覧ください。 http://www.city.katsushika.lg.jp/museum/

葛飾区
葛飾区郷土と天文の博物館
〒125-0063 東京都葛飾区白鳥3-25-1
TEL 03(3838)1101

R100 このパンフレットは再生紙を使用しています。

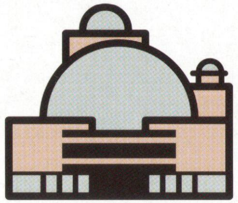


The Hubble Heritage Team (AURA/-STScI/ NASA) NASA/JPL

PLANETARIUM

宇宙人を探せ！

Vol.60 2006・春



KATSUSHIKA CITY MUSEUM

2006年・春の星空より

おとめの足元に輝くのは、木星。

■女神は一人二役

春の夜半前、南の空には大きなY字型の「おとめ座」があります。

この星座は、今から５千年以上前に星座が作り出された頃から使われています。星座絵では大きな翼を持つ女神で、右手には羽ペン、左手には麦の穂を持っています。

ギリシア神話では、この女神とは正義の女神アストラエア。羽のペンは女神が人の運命や善悪を記入するのに使ったもので、女神アストラエアを象徴するものといいます。

また、農業の神デメテルの娘で豊作の女神ペルセポネであるとも伝わっています。左手の麦の穂は、その豊作の女神の象徴です。

つまり、おとめ座は一人二役の姿なのです。

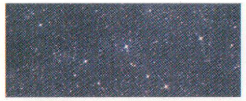
麦の穂の位置には、白く輝く１等星スピカがあります。その名の意味は、まさしく「麦の穂先」という意味です。スピカには、「尖ったもの」という意味もあり、スポーツ用の靴の底などにある「スパイク」の語源でもあります。

■スピカとならぶ木星

今年、おとめ座の東に、ひときわ明るく光る星が木星です。木星はマイナス３等星の明るさで、おとめ座のスピカと並んで輝いています。

木星が見えるあたりは「てんびん座」。正義の女神アストラエアが善悪をはかるのに使った天秤だといわれています。

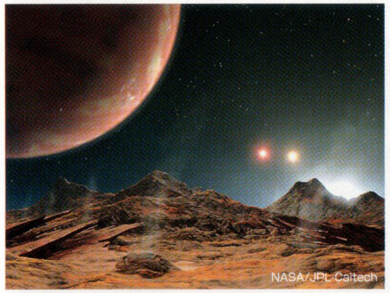
木星は、太陽のまわりを約12年で公転しています。私たちから見ていると、来年はさそり座、再来年はいて座という具合に毎年一つずつ星座を移動し、12年後には一周して帰ってきます。



進む系外惑星の発見！ ただいま170個(2006年1月末)

いま、天文の世界で一番ホットな話題は、第2の地球探しです。観測技術が進歩し、他の星のまわりを回る惑星『系外惑星』を探すことができるようになったのです。

1995年の最初の発見以来、続々と系外惑星が見つかっています。ただ、まだ大きな惑星しか見つけられず、地球ほどの大きさの惑星の発見はこれからです。


NASA/JPL-Caltech

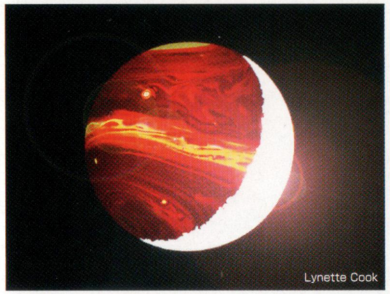
3つの太陽を持つ惑星

太陽系の恒星は太陽だけですが、実はこれはめずらしく、大半の星は、複数の恒星がまわり合う『連星』となっています。

そんな三重連星の恒星ひとつの周りを3.3日で公転する木星ほどの大きさの惑星が見つかりました。

この惑星の空では、３つの太陽が輝いています。

（カリフォルニア工科大学2005年７月27日発表）

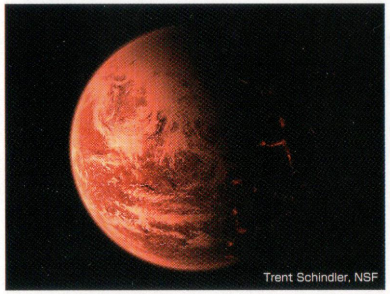

Lynette Cook

すばる望遠鏡、謎の灼熱惑星を発見

日米の合同観測チームは、太陽と良く似た恒星のまわりを回る土星ほどの大きさの惑星を発見しました。ただし、恒星に近すぎるための灼熱の星のようです。

さらに、この惑星の密度は異常に高く、地球の70倍くらいの重さの中心核があるようです。これまでの理論では考えられないことで、新たな謎が生まれました。

（国立天文台2005年７月１日発表）


Trent Schindler, NSF

地球型の系外惑星か？

アメリカの観測チームは、みずがめ座のグリーズ876という恒星を1.9日で公転する惑星を発見しました。その重さは地球の７倍ほどで、岩石でできている可能性が高いものです。

ただし、恒星に近いため、表面の気温は200～400℃と考えられ、生命の誕生はむずかしそうです。

（国立天文台2005年６月15日発表）

春の一般番組「宇宙人を探せ！」

声の出演は、このお方～♪

活動弁士 **山崎バニラ**さん

日本テレビ「ラジかる!!」(月曜日)、テレビ朝日「ドラえもん」(ジャイ子役)などで活躍中。